

回覧

胃がん集団検診(エックス線検査)のお知らせ

実施:岡山市

協力:高島学区愛育委員会

岡山市胃がん検診は、集団検診または医療機関で個別受診のいずれかで受診できます。

集団検診を希望される方は、この回覧でお申し込みください。6月5日までの回覧にご協力ください。

岡山市公式LINEでわかる、
あなたのためのがん検診

あなたが受けられる
けんしんの種類はこちら⇒



対象者

職場などで胃がん検診を受ける機会がない方で以下に該当する方

50歳以上(昭和52年4月1日以前の生まれ)で偶数年齢の方、または前年度検診を受けていない方

年度年齢	生年月日
50	昭和51年4月2日 ~ 昭和52年4月1日
52	昭和49年4月2日 ~ 昭和50年4月1日
54	昭和47年4月2日 ~ 昭和48年4月1日
56	昭和45年4月2日 ~ 昭和46年4月1日
58	昭和43年4月2日 ~ 昭和44年4月1日
60	昭和41年4月2日 ~ 昭和42年4月1日
62	昭和39年4月2日 ~ 昭和40年4月1日

年度年齢	生年月日
64	昭和37年4月2日 ~ 昭和38年4月1日
66	昭和35年4月2日 ~ 昭和36年4月1日
68	昭和33年4月2日 ~ 昭和34年4月1日
70	昭和31年4月2日 ~ 昭和32年4月1日
72	昭和29年4月2日 ~ 昭和30年4月1日
74	昭和27年4月2日 ~ 昭和28年4月1日

*75歳以上も偶数年齢が対象です。

ご高齢の方は、医療機関での検診をお勧めします。

バリウムの誤嚥や腸閉塞などの偶発症は、高齢者で発生頻度が高まります。検診車では足元の不安定さを感じ、いつものように飲み込めない方も少なくありません。安全な検診にご理解ください。

日程・会場

検診実施日	受付時間	会場
令和8年6月29日(月)	7:30~9:00	高島公民館

準備すること

【受診前の注意点】

受診前日の夕食(固形物)は22時までにとり、当日は絶飲食、禁煙で受けてください。

【服装】

○脱衣は検診車の中で男女共用となります。上着をはおるなど、脱衣の簡単な服装(腰回りに金具やボタンがないズボン、薄手で図柄のないTシャツ等)でお越しください。

○電磁治療具、腹巻、コルセット等は外して撮影します。

【集団検診料金】

・70歳未満(昭和32年4月2日以降生まれ)	1,050円
・70歳以上(昭和32年4月1日以前生まれ) ・後期高齢者医療保険の加入を確認できるもの (資格確認書など)持参の65~69歳の方	500円

【持参するもの】

- 運転免許証や資格確認書などの本人確認できる書類
- 検診料金または無料券
- 検診票(会場にもあります)

*来場前に体温測定をしてください

*来場時にはマスクの着用をお願いします

裏面あり

* 下記の方は「無料券」が交付されます。事前に申請し受診時に受付で提示してください。

無料券対象者	申請先	申請方法
市民税非課税世帯の方	区役所・支所・地域センター・保健センター	窓口(即日交付)
	健康づくり課 けんしん専用ダイヤル ☎(086)803-1202	窓口・電話・電子申請
生活保護等受給世帯の方	管轄の福祉事務所	窓口など

結果通知

受診日から約1か月後に郵送します。精密検査が必要となった方は、必ず受診しましょう。

注意事項

- 台風等の災害時には、中止する場合があります。
- 会場によっては待ち時間が長くなる場合があります。
- 機器の都合上、大変大柄な方の検査ができない場合があります。
- 妊娠中または妊娠の可能性のある方は受診できません。
- 腹部症状がある方は、医療機関を受診してください。

* 次の方は医療機関で検診を受けてください。

- 胃内視鏡検診を希望の方
- 服薬中の方
- 胃腸の病気がある方、腸閉塞や穿孔、手術をしたことがある方
- 便秘の方(検査日にすでに3日以上排便がない)
- むせやすい方、誤嚥したことがある方
- 両手で自分の体重を支えられない方、体力に自信のない方
- 血圧の高い方(収縮期180mmHg以上/拡張期110mmHg以上)
- 体内埋込型除細動器(ICD)・インスリンポンプ・持続グルコース測定器を装着している方

* 次の方は胃がん検診を受けることについて医療機関で医師とご相談ください。

- 過去にバリウムによる気分不良や発疹等のアレルギー症状が出たことがある方
- 慢性呼吸器疾患で酸素吸入をされている方
- 腎臓疾患や透析等で水分摂取制限を受けている方
- 過去一年以内に心筋梗塞や脳梗塞等になった方

胃がん検診の受け方

一度は内視鏡検査を受けてください。

ピロリ菌が感染すると、胃粘膜で炎症を起こします。炎症が進行すると萎縮性胃炎になり、さらに進行すると胃がん発生の危険性が高まります。岡山市では、一度は内視鏡検査で胃粘膜の確認をお勧めしています。

問題がなければ、エックス線検査での検診を受けられます。

ピロリ菌の除菌治療を受けた方は医療機関で内視鏡検査を受けてください。

ピロリ菌の除菌治療を終えても、萎縮性胃炎があると胃がんリスクが残ります。除菌1年後の検査は保険診療で必ずを受けてください。

岡山市では、除菌後も内視鏡検査を強くお勧めしています。除菌後は萎縮性胃炎の改善傾向があるので、続けて胃粘膜を確認してください。



その他、受診に関しては検診実施機関による基準があります。詳細は岡山市ホームページでご確認ください。

申し込み

胃がん集団検診を希望される方は、世帯ごとに申込人数を記入してください。

世帯名	(例) 岡山												
申込人数	2												
申込会場	①												

町内名:

担当愛育委員:

・・・お問合せ先・・・

岡山市保健所中区保健センター(地区担当 原田・上原) ☎(086)-274-5164